

Outline

Introduction to Media Studies

- アナウンス
- 30分英語訓練（今日はグループ4）
- プレゼンの構成の説明、構成の説明を受けて、プレゼン準備（記録）

I'll use English based on these slides in Japanese so, please follow a slide if you don't understand.

30分の英語訓練

その間、他グループはグループ活動1

基本の形式

大体これを元に進める

- 最初の5分から10分程度、1週間勉強何をしたかの簡単な会話。
- 5分から10分程度、英語科目や語学科目等の宿題の手伝い、語学学習に関して疑問に思ってることなどへのアドバイス
- 残りの時間：グループのレベルに応じて、英語にてきめられたテーマに関して、何か発言する方法を訓練 または、フリートークを通して反応する訓練を学ぶ。沈黙はなし。日本語でも片言でもいいから反応する
- 単語が出てこなかったら、先生に聞く。先生もわからなかったら、スマホを活用。間違い等は気にしない（会話の中で先生がさりげなく修正していく）

テーマ設定の仕方

言い忘れていたので: テーマ設定のパターン

1. 授業（会社、クライアントなど）から具体的なテーマを設定された場合
2. 大まかなテーマを設定されていた場合
3. 自分で自由に設定できる場合

テーマ設定の仕方

言い忘れていたので: テーマ設定のパターン

1. 授業（会社、クライアントなど）から具体的なテーマを設定された場合 → それに合致した発表内容を準備: 「映画におけるジェンダーの表彰について、一つ事例を選んで報告しなさい」となっていた場合はそれについてまとめる
2. 大まかなテーマを設定されていた場合
→ SNSとその影響について、といった幅のあるテーマの場合は、それと関連させ、よりテーマを絞り込む
3. 自分で自由に設定できる場合 → メディアに関係していればどれでもとなっていた場合など。授業と関係・関連しているテーマにしておくといい。

テーマ設定の仕方

言い忘れていたので: テーマ設定のパターン

1. 授業（会社、クライアントなど）から具体的なテーマを設定された場合 → それに合致した発表内容を準備: 「映画におけるジェンダーの表彰について、一つ事例を選んで報告しなさい」となっていた場合はそれについてまとめる
2. 大まかなテーマを設定されていた場合
→ SNSとその影響について、といった幅のあるテーマの場合は、それと関連させ、よりテーマを絞り込む

• 本ゼミのテーマは、2と3の間の中途半端な位置: 動画のテーマを選び、それに関連していれば自由に発表の内容を料理できる

3. 自分で自由に設定できる場合 → メディアに関係していればどれでもとなっていた場合など。授業と関係・関連しているテーマにしておくといい。

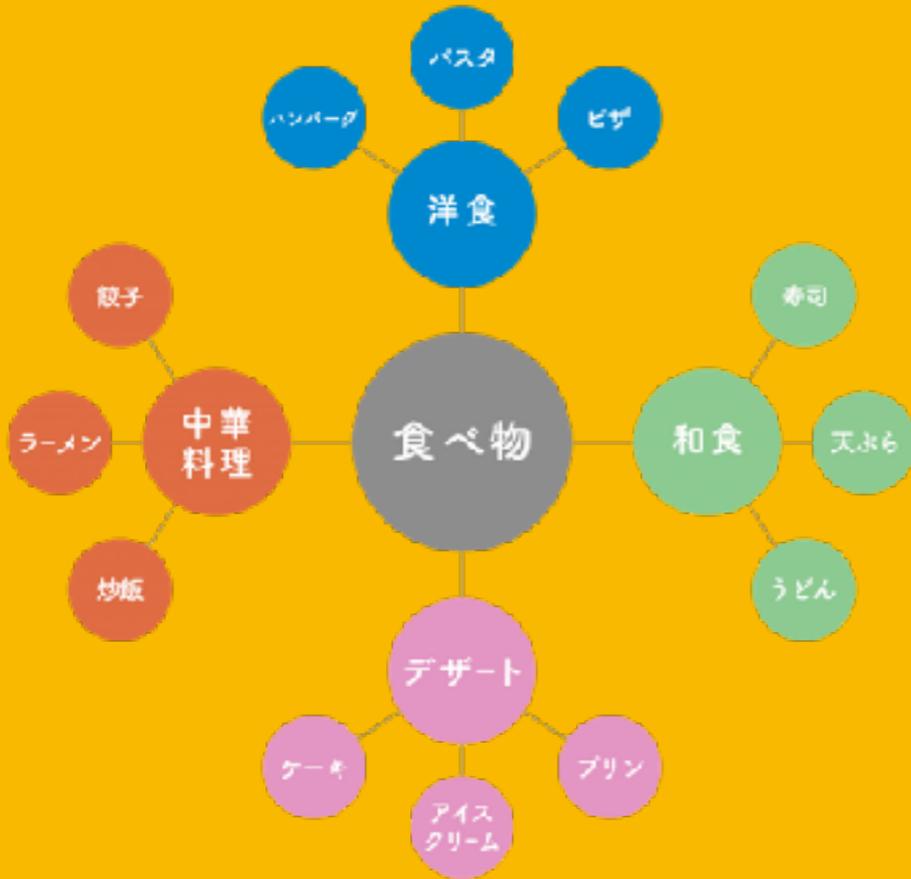
テーマを設定したら

言い忘れていたので: テーマ設定のパターン

1. 自分が特に興味を持ち、かつ、他の学生と情報共有や意見交換をする価値があると思われるテーマ案を書き出して、絞りこむ
2. 以上の過程では次のような作業が大抵伴う: 授業中（工作中）とったメモ（ノート）や配布資料を読み返す、図書館で関連文献や資料を調べ内容を整理、必要に応じて先生などに意見交換やアドバイスをもらったりする
3. プレゼン（レポートなども）始まり・本論・終わりの構成を考える

1

プレゼンのキーワード、要点を整理する



2

序論、本論、結論の具体的な内容を考える

3

アウトラインを考える

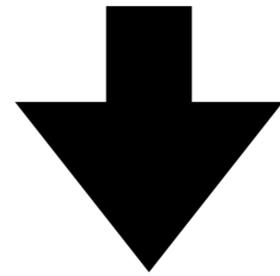
必要に応じて調査

先生に意見交換

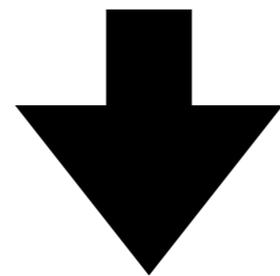
エキスパートにきく

プレゼンテーションの構成

インドロダクシヨシ



ボディ (メイン) 本論



クロージング

いちばん伝えたいこと
(見出し)

内容を簡潔にまとめる
(リード)

説明や補足
(本文)

教科書的「初めに」の部分の書き方
あるいは、論考の展開方法、
新聞記事の書き方

HOOK: つかみを加えてほしい

いちばん伝えたいこと
(見出し)

内容を簡潔にまとめる
(リード)

このあたりに選択した動画の概要説明を入れる。あるいはスキップして、概要説明は資料で渡してしまう。

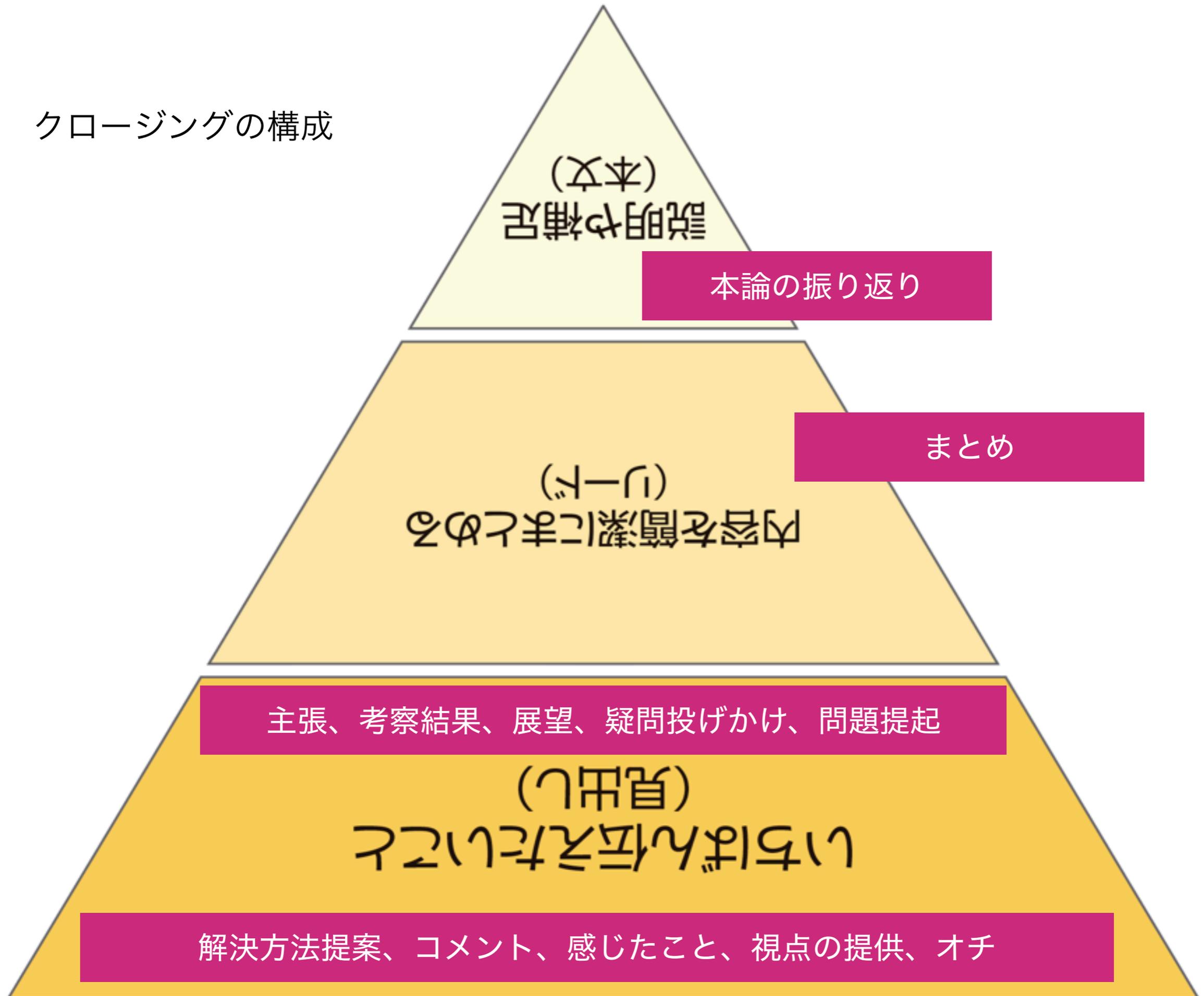
説明や補足
(本文)

ボディ・本論

- 主題・主張。メインテーマが最初にきて、そのあとサブテーマがくる、という構成にするのが一般的
- サブテーマ = 補足、聞き手に本論を伝える理由、雑学知識、ジョーク、説明、背景解説、根拠
- 補足情報は3つくらいがいいとされてる
- イントロダクションで言いたかったことの詳細、根拠、補足説明などを加える

-

クロージングの構成



プレゼンテーション の評価基準

評価基準

- メインポイント（主旨）が明確か
- 可能な限り論理的か
- 聞き手を配慮するプレゼンに見えるか
- 面白さ、独創性はあるか？ Is it interesting?
- 効果的に情報を共有しようとしているか？

本ゼミの目的

アカデミックスキル習得ということになっています…

- 先生の代わりに先生のようなことをしてもらう
- おっさん先生の視点がバリバリ入っている話を聞かないで済むように、皆でメディア論に関することを自分達自身の感覚に合わせて共有する
- ついでに次のことを習得あるいは目的にする: グループワークスキル、メディア論に関係したテーマへの興味関心を持つ、自分から調べる素養を身につける、ゼミの単位をなるべくいい成績で習得する、金を得たり売り込みをする基礎を学ぶ

プレゼン課題に関して、説明・例
(どういう感じでプレゼンをまとめるか参考)

プレゼン準備:やらなければならないこと

- **動画の内容をもとにプレゼンテーションの骨格・アウトライン、結論をどうするかを決める**
- 結論は先生の方では決めない。自分達でどういう話の展開にして、結論をどうするのか、プレゼンの注意点を参考に考える
- **自分達の視点:考え、思ったことを含めて、プレゼンのテーマの重要性（またはその逆）などを考え、疑問の共有、問題提起、興味深い点の提示、解決策等提案**
- **以上をもとに全体のプレゼン構成**

継続してください

- 1.授業用サイトは今週更新情報を公開するので、確認する
- 2.個人課題の下準備
- 3.グループ作業用の準備への詳細な指示を文章にして出すので、指示があり次第準備開始、ゼミ内で作業が進められるようにしておく
- 4.英語の自学自習、語学の自学自習
- 5.色々なニュース、ドキュメンタリー、本、雑誌、漫画、ネットで情報を得る。興味がありそうなものは可能な範囲で深掘り